

2023 CBS 中学軟式野球「春季東北交流大会」

<開催趣旨>

本大会は「青少年の健全育成」「野球の底辺拡大」「町おこし」をテーマに掲げ、少子化による競技人口の減少と中学校の部活動の活動制限に伴う「中学生の軟式野球離れ」の現状に、一石を投じる事を目的に開催します。中学生から「軟式野球」に関わる機会を奪う形となっている現状は、中学より野球を始めたい子供達に「野球を諦めさせる」事であり、硬式野球を始めるには未だ体力不足の子供達には、「野球」をやる事がつらい事となり、「スポーツ」本来の目的である「楽しむ」事が出来ない環境を生み出しています。いま、時代が求める「子供達」にとって「良い環境とは？」。この大会を通じて発信して行きます！！

<開催要項>

大会名 : 2023 CBS 中学軟式野球「春季東北交流大会」

主催 : CBS 少年軟式野球大会実行委員会 ・主管 : 仙台市民球団企業組合

実行委員会 : (株)コントリビュート/スポーツショップキャプテン/CBS 軟式野球大会実行委員会 他

協力 : 各地域中学軟式野球関係団体等

参加対象 : 大会の趣旨に賛同する東北、関東各地区の中学軟式野球チーム

チーム構成 : 中学1年～2年生10名以上24名以内で構成する単独チーム、選抜、混合チーム何れも可

監督、コーチは成人とし、登録は3名以内とする

: スポーツ安全保険に加入済みであること

開催日程 : 2023年(令和5年)3月12日(日)又は19日(日)/26日(日)

開催会場 : 宮城広瀬野球場/長命ヶ丘公園野球場

参加チーム数 : 5チーム(青森、宮城地区)

参加対象 : 大会の趣旨に賛同する中学軟式野球チームで「単独チーム」「選抜、混合チーム」何れも可
各地区予選大会上位チーム又は予選大会に準ずる地域大会の上位チーム

エントリー費 : 1チーム18,000円(下記振込口座にお振込みをお願いします)

大会内容	・グループ予選 : 3チームによるリンク方式(2試合)			
	・各グループ1位と2位チームによる「決勝トーナメント」で優勝を決する			
	1日目(12日)Aグループ予選 / (19日)Bグループ予選			
	2日目(26日): 決勝トーナメント(準決、決勝、3位決定戦)			
大会日程	月日	時間	内容等	会場等
1日目	3月12日(日)	8:30	・Aグループ予選	宮城広瀬野球場
	受付)7:30~	14:00		
2日目	3月19日(日)	8:30	・Bグループ予選	長命ヶ丘公園野球場
	受付)7:30~	14:00		
2日目	3月26日(日)	8:30	・順位決定戦 ・閉会式/表彰式	長命ヶ丘公園野球場
	受付)7:30~	15:30		

振込口座)

振込手数料はご負担願います

- ・仙台銀行 南光台支店(普通)5034589 仙台市民球団企業組合 理事長 鈴木悟
- ・ゆうちょ銀行 記号18160 番号22672901 仙台市民球団企業組合 理事長 鈴木悟

<CBS少年軟式野球大会実行委員会 本部事務局>

〒981-8003 仙台市泉区南光台4-23-32 (仙台市民球団企業組合内)

TEL 022-274-5089 / FAX 022-274-5090

HP <https://www.cbs-bbs.com> / e-mail tba@cbs-bbs.or.jp

<参加チーム一覧：2グループ/5チーム>

A 2チーム	泉ベースボールクラブ（宮城県仙台市）	—
	名取ファースト・TBA（宮城県名取市・仙台市）	大学軟式野球部（東北福祉大 他）
B 3チーム	あぶくまベースボールクラブ（宮城県角田市）	青森シニアBBC（青森県青森市）
	上野山M・TBA（宮城県仙台市）	—

<Aグループ予選：2チーム リンク方式による2試合> 勝ち○ / 負け● / 引分△

	泉BBC	名取TBA	—	交流戦	勝敗（勝ち点）	失点	得点	得失差	順位
泉BBC		①	②		勝敗分（ ）				
名取TBA	①		②		勝敗分（ ）				
—					勝敗分（ ）				

<Bグループ予選：3チーム リンク方式による2試合> 勝ち○ / 負け● / 引分△

	あぶくま	上野山TBA	青森	—	勝敗（勝ち点）	失点	得点	得失差	順位
あぶくま		③	④		勝敗分（ ）				
上野山TBA	③		⑤		勝敗分（ ）				
青森	④	⑤			勝敗分（ ）				
—									

3月12日（日）：予選グループ スケジュール

（Aグループ予選 1会場）

集合時間：試合開始1時間前までに集合

3月12日（日）	会場：宮城広瀬野球場		
Aグループ	受付開始（7：30～） 各会場バックネット裏 本部席		
試合時間	試合	（A）宮城広瀬野球場	
8：30～10：00	第1試合	①泉BBC — 名取TBA	
10：15～11：45	第2試合	②泉BBC — 名取TBA	
12：30～14：00	第3試合	交流戦）大学軟式 — 泉名取TBA	

* 宮城広瀬野球場：仙台市青葉区上愛子字松原 39 番地 1

3月19日（日）：予選グループ スケジュール

（Bグループ予選 1会場）

集合時間：試合開始1時間前までに集合

3月19日（日）	会場：長命ヶ丘公園野球場		
Bグループ	受付開始（7：30～） 各会場バックネット裏 本部席		
試合時間	試合	（B）長命ヶ丘公園球場	
8：30～10：00	第1試合	③あぶくま — 上野山TBA	
10：15～11：45	第2試合	④あぶくま — 青森	
12：00～13：30	第3試合	⑤上野山TBA — 青森	

（14：00～16：00） <現アメリカ独立リーガー板倉 寛樹氏による実践型のベースボールスクール>

アメリカ式の野球トレーニングと実戦動作を学びます（TBA生以外は自由参加）

* 板倉 寛樹氏の詳細⇒「仙台市民球団」検索 / Link <TBAパートナー> 「EPF」をご覧ください

* 長命ヶ丘公園野球場：仙台市泉区长命ヶ丘 5-14

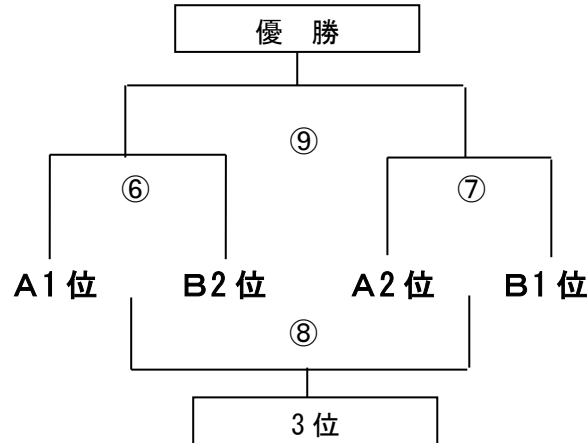
3月26日（日）： 決勝トーナメント

＜決勝トーナメント スケジュール表＞

集合時間：試合開始1時間前までに集合

3月26日（日）	準決勝／決勝戦		
試合時間	長命ヶ丘公園野球場		
8：30～10：00	⑥	A1位 VS B2位	
10：15～11：45	⑦	A2位 VS B1位	
12：00～13：30	⑧	⑥の敗者 VS ⑦の敗者	
13：30～15：00	⑨	⑥の勝者 VS ⑦の勝者	

*上位2チームは「第2回 CBS 中学軟式野球夏季全国交流大会：8月19・20日愛知県開催」の出場権を得る



＜大会に関する規約＞

- (1) 90分7回制とし、試合開始後85分を越えて新しい回に入らず、均等回の得点をもって勝敗を決める。
 (順位決めで「失点」「得点」をカウントする為、「後攻」が勝っている場合でも後攻の攻撃も時間まで行う)
 雨天等悪天候、日没等により試合続行が不可能となった場合は4回終了を持って試合成立とする。
- (2) 引分けの場合
 90分終了時点もしくは7回終了時点で同点の場合は、引き分けとします（勝ち点1：下記参照）
 * 「決勝トーナメント」はタイブレイク方式（最大2回まで）で決定し、決着が付かない場合は抽選とする
 (タイブレイク方式とは、1死満塁とし打者は継続打者、走者は前回の3打者をそれぞれ走者とする)
- (3) コールドゲーム（決勝トーナメントは省く）
 5回終了時点で、7点差以上が付いた場合はコールドゲームとする。
- (4) 試合ルール
 - ・ ルールは公認野球規則に準ずる。
 - ・ グラウンドルールに関しては、当該審判員の判断による。
- (5) 順位の決定方法
 - ・ 勝ち：2点 / 引分け：1点 / 負け0点
 - ・ 勝ち点で並んだ場合は次の方法で順位を決める
 ①得失点差の多いチーム ②失点の少ないチーム ③得点の多いチーム ④抽選
- (6) 審判について
 審判は主催者で手配する（2人制～4人制）
 状況により、塁審は各チームから帯同審判のご協力をお願いする場合があります
- (7) 用具
 - ・ 試合球は主催者側で用意する。（使用球M号）

- ・ユニフォーム、帽子等は同一が望ましいが、対応できない場合は所持するユニフォーム着用の対応可
- ・打者は、必ずヘルメットを着用する。 (ユニフォームが違う際は背番号の重複可)
- ・金属バットは、市販されている規定品である事とする。 尚、天候上、使用危険と審判団が判断した場合は、金属バットの使用を禁止する場合があります。
- ・捕手は、マスク、レガース、プロテクターを着用する。

(8) その他

- ・ベンチ入りは、登録選手、監督等（監督、コーチ登録は3名以内）の他、決められた救護担当者、記録担当者とする。
- ・試合開始時刻に選手が9名揃わなかったチームは、不戦敗とする。(スコアは7-0とする)
- ・各チームの主将は、前の試合開始60分後、各グラウンド本部席にメンバー表4部（本部、審判用、場内アナウンス用、相手チーム用）を提出し、先攻後攻を決定する。(第1試合は除く)
- ・グラウンド整備を含む試合会場の後片付けや、ファウルボール拾いは、両チーム協力の元行う。

<グラウンドマナー>

- (1) 相手チームへの選手、審判員へのヤジは禁止とする。
- (2) 審判員の指示に従う事。従わないチームは失格とする。
- (3) 会場施設を破損した場合、修繕にかかる費用は当事者の負担とする。
- (4) その他大会規約に違反した行為が発覚した場合は審判員及び事務局の判断で失格とする場合もある。

<特記事項>

- (1) 投手の「投球規程」(選手の障害予防の観点から下記を参照して下さい)

- ・予選リーグ：1日7イニングを上限とする(1球でも投げたら1イニングと見なす)
- ・「決勝トーナメント」は7イニングを上限とする
- ・投球イニングの管理は、各チーム責任の元お願いします。

- (2) 「お願い」

大会中、「選手」の自立心を育む事を目的とした環境を目指す為、選手にグラウンド整備、ファウルボール拾い(ボールボーイ含む)等の積極参加を促すよう、チーム代表者を中心に、事前の「心構え」「意識付け」をお願いします。

<雨天時等の大会運営について>

- (1) 試合の開催決定、中止は当日のグラウンドにて決定します。
- (2) 予め雨天等中止を決定した場合は、主催者側から当日の6時30分頃に各チームにご連絡致します。無い場合は、グラウンドに集合となります。(連絡はメール又はTELにて対応致します。)
- (3) 大会の延期、変更が生じた場合は、主催者側からご連絡を致します。

<その他>

- (1) 大会中に発生した事故・傷害・トラブル・野球道具の損傷に関して主催者は一切責任を負わない。(各チームでスポーツ安全保険に加入済みのこと)
- (2) 主催者からの諸連絡は、代表者に電話、FAX、メールまたは郵送にて行う。
- (3) チーム代表者は成人とし、大会諸連絡の窓口、会場引率、後方支援等チームのお世話役をお願いします。
- (4) 大会の運営に関して、当規約に明記されていない事項を決定しなければならない場合は、その決定は主催者(又は本部事務局)が行う。
- (5) 本規約に明記する以外の事項
本規約に明記する以外の事項については、本年公認野球規則・公益財団法人全日本軟式野球連盟発行の競技者必携に定める規則、取り決め事項、少年野球に関する事項 及びアマチュア野球規則を準用し、実行委員会、本部事務局により決定する。